

平成30年度「重症難病患者コミュニケーション支援講座 in 日向」開催要領

1. 目 的

ALSなどの重症患者にとってはコミュニケーションが生きる希望に直結するもっとも重要な要素となっています。そのため、重症難病患者のコミュニケーションの確保には支援者のスキルを確保することが重要です。しかし、患者数は必ずしも多くないことから、結果的に導入経験の無い支援者が多く、さらに導入事例を少なくするという悪循環が続いています。この状況を打開するべく、企業やNPOを通じて特に導入支援者が少ない地方を中心に支援機器講座を実施し、支援者のスキルの底上げを行います。

2. 内 容

ALSなどの神経難病のコミュニケーション支援だけではなく、失語症や他の疾患でもコミュニケーションに困っている方のための講座です。コミュニケーション導入方法から、入力スイッチの適合など、現場で困っていることを中心に講演して頂きます。また、視線入力による機器の基礎的な使い方や指伝話等の事例を紹介しながらお話しして頂く予定です。

諦めない、決めつけないコミュニケーション支援を行うためにも、活用されている事例を参考にし、明日からのコミュニケーションに活かせるように願っています。

3. 日 時 平成30年10月28日（日）9：00～17：00

4. 会 場 千代田病院 講堂 （〒883-0064 日向市大字日知屋字古田町88番地）

5. 対象者 病院や在宅、施設、学校等でコミュニケーション支援に困っている方
患者、家族、ST、PT、OT、医師、看護師、MSW、介護職、行政職、障害福祉関係の方、特別支援学校関係の方、関心のある方はどなたでも OK です。 （定員 60 名）

6. 講 師 島根大学総合理工学研究科 助教 伊藤 史人 氏
一般社団法人 結ライフコミュニケーション研究所 理事・研究員 高橋 宜盟 氏

7. 参加費 1,000円（日本ALS協会会員は無料）

8. 主 催 日本ALS協会宮崎県支部

<問い合わせ先> 日本 ALS 協会宮崎県支部

担 当 : 事務局長 井戸川智恵美
電 話 : 090-7448-3721
E-mail : c.idogawa.als@gmail.com